

一人ひとりの市民が主役

2013

5月

No.796

(平成25年5月16日発行)

広

報

あくね



航海安全と豊漁を願う船団パレード

【特集】

薩摩の豪商 河南源兵衛

河南源兵衛の「河南」という名は、中国の河南省からきています。河南源兵衛の初代藍会栄は、中国の明王朝の側近として仕える家柄の役人でしたが、16世紀末のころに満州から女真族（のちの清王朝）が侵攻してきて内乱状態となり、琉球へ

——中国名は「藍会栄」



▶7代目 河南源兵衛根心
通称を「政助源兵衛」ともいう。明治18年に73歳で世を去る。代々の源兵衛のうち、繁栄と没落の差を最も激しく体験した人物といわれています。

薩摩の豪商 河南源兵衛



▲「貞福丸」の船額（市立郷土資料館）
江戸時代末期に河南源兵衛所有の貿易船の船額として使用されていました。縦51cm、幅105cmの大きな額で、今でも豪華な赤い漆の色が鮮やかです。



▲金刀比羅神社（阿久根大島）
4月19日に阿久根大島で行われた金刀比羅神社例祭。

【特集】薩摩の豪商 河南源兵衛



亡命しました。

当時、商人の間では「唐物は貴重品」といわれて高値で取引されていたため、中国と貿易をすれば、莫大な利益を得ることができました。

そこで、薩摩藩は明国と薩摩に服従していた琉球を足がかりにして、中国と貿易を行おうとしましたが、「唐物」は高値で取引されるだけあって偽物が多く出回っていました。そのため、藩としては、本物と偽物を見分けられる人材確保が急務でした。

そのような中、明国内部の事情に明るく、品物の目利きができ、中国語が堪能であった会栄を藩の士分として迎え、唐通詞（通訳）として取り立てることになったのです。

こうして、会栄は藩から名字帯刀が許され、故郷である中国の河南省から「河南」をとって姓とし、名を「源兵衛」と名乗ることになりました。これが初代「河南源兵衛」のはじまりといわれています。

初代源兵衛はその後、もともと明国からの帰化人が数多く住んでいた阿久根に移住することになり、同郷の中尾家の女性と結婚して、二男一女をもうけ、唐通詞として琉球―薩摩間を往来して藩政に大きく貢献しました。

そして、会栄が亡くなった後、士族としての河南家を長男が継ぎ、二男は海運関係の商人として代々の当

主を源兵衛と襲名していくことになりました。

世界と海でつながる阿久根

源兵衛は、代を重ねるにつれて海運業を広げていきました。

4代目根真までは琉球貿易が主でしたが、5代目根真以降は奄美大島の黒砂糖積み、6代目根綿の時が河内家の最も盛んな時でした。

7代目根心の壮年時代には、源兵衛船と呼ばれていた23反帆船（今の約300トン級船）の持船を6、7隻運



▲『領内より琉球までの里程図』（市立郷土資料館）
5代目根真が32歳の時に写したとされ、全長4mを超える大作。
※実際の図を省略し、前半と後半部分のみ掲載しています。

航させ、その雇用した船頭、水夫だけでも150名にのぼりました。さらに、船の修理や新造船のための船大工、鍛冶屋などが常時100名近く港で働いていたため、全部の雇人員の数は、250名を超えていたそうです。

おかげで阿久根の港は大いに発展し、元禄3年（1690年）には、山下にあった阿久根の城下である役所が、栄町の地区に移転してしまうほどでした。

5代目根真が書き写した（原本は不明）とされる『領内より琉球までの図』には、種子島から多くの島々を経由して、琉球本島までつづく「海

中の道」が描かれており、その先の台湾まで記されています。源兵衛や薩摩藩がいかに南海の琉球の島々などを通して、世界とつながっていたかがわかります。

三月十日祭りのはじまり

代々の薩摩藩主は、藩の大事な船主であった河南家の保護に力を入れていました。第19代藩主光久は阿久根大島に鹿を放ち、第25代藩主重豪

は、天明7年（1787年）、四国の金刀比羅神の分霊を阿久根大島に祀り、その航海の無事を祈りました。

もともと河南家では、自船が船出するたびに、その船の航海安全を祈ってきましたが、重豪が金刀比羅神を祀った年の船出の時には、大勢の地元の人などを招いて、盛大な祭りを行いました。

この日が旧暦の3月10日であったため、それ以降、この日を「金比羅祭り（三月十日祭り）」の日とし、琉球や奄美の海上遠くに船出した父や夫、子のために、その航海の安全を祈って、阿久根大島の金刀比羅神

今月の題字

あくね



おはら
尾原

ゆきな
由樹菜さん

田代小5年

ひと言

阿久根の商店街がもっと元気になったらいいなと思います。

将来の夢は、パティシエです。私が作ったお菓子でみんなを笑顔にしたいです。



社に参拝して頂きました。
その後、時代は変遷し、漁業が発展して遠くの洋上への出漁が始まると、漁業関係者の海上安全を祈る祭りとなり、春の花見行事へと変わっていきました。

現在の「三月十日祭り」

■黒之浜の船団パレード

4月19日、航海安全と豊漁を願って、北さつま漁協黒之浜支所青壮年部が、船団パレードを行いました。色とりどりの大漁旗を掲げた15隻の漁船が、勇ましいエンジン音を響かせて、黒之浜漁港から黒之瀬戸大橋までを3往復しました。岸壁では詰めかけた見物客らが近くを通る漁船に手を振る姿も見られました。



▲黒之浜の船団パレード

25年ほど前から続く船団パレード。以前はパレード終了後、黒之浜支所で演芸大会が行われていた。

■牛之浜区の金比羅まつり

牛之浜区集落センターでは、4月21日に牛之浜村づくり推進委員会主催の金比羅まつり（旧3月10日まつり）が行われました。区民らは手弁当を持ち寄って歓談し、ブリやたけのこの重量当てクイズ、芸達者な楽しい踊り、カラオケなどで会場は終始盛り上がり上がっていました。



▲牛之浜区の金比羅まつり

毎年、旧暦3月10日前後の日曜日に開催。今年で12回目。豪華賞品が当たる抽選会や重量当てクイズが好評。



▲河南家伝来の琉球塗りの弁当箱と酒器

阿久根の文化にも貢献した源兵衛

河南家で源兵衛を襲名したのは8名います。市立図書館3階に設置されている郷土資料館には、6代目根綿、7代目根心が残した海運に関する『河南文書』が市の有形文化財として数多く展示されています。当時の社会事情を知ることができる貴重な歴史資料となっており、関ヶ原の戦いや琉球出兵などで経済的に苦しかった藩への貸金の利子を棒引きにして藩財政を助けたことや貧しい人々にお金や米を配って救済したことなども伝えられています。

源兵衛は藩の「御用商人」ということもあり、一年の大半を鹿児島城下で過ごしていましたが、阿久根

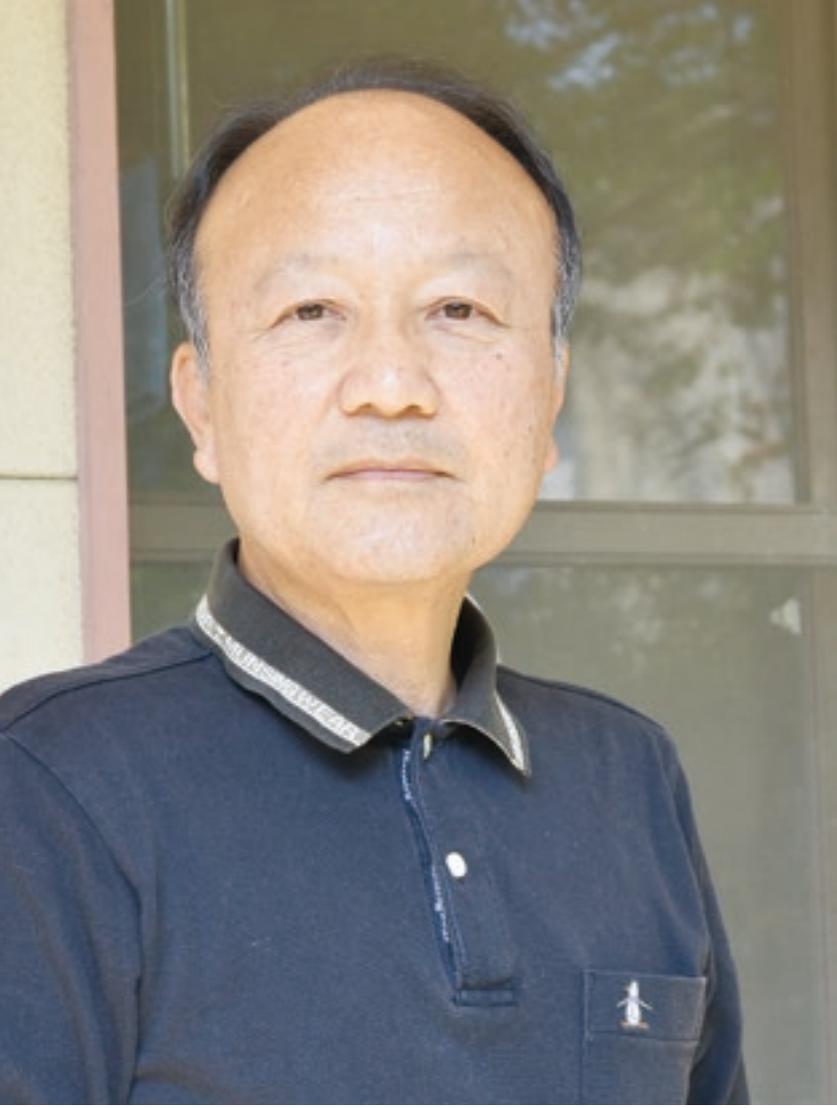
◇代々源兵衛の名を継いだ人々

初代	藍会栄
二代目	根実
三代目	根斗
四代目	根栄
五代目	根真
六代目	根綿
七代目	根心
八代目	根茂

河南源兵衛之碑▶

河南源兵衛が阿久根に残した経済的・文化的発展の功績を称えて、平成19年に中央公園に建立された記念碑。石碑には、7代目根心が詠んだ和歌が刻まれています。





河南隆一さん（市内在住）

代々受け継いだ一族の蔵を守り続ける河南家の子孫

「三月十日の思い出は、弁当箱片手に 友だちと一緒に海岸へ行ったり、 近くの公園へ行ったことです」



▲弁当箱の底面に記されている隆一さんの氏名



▲隆一さんらが使っていた一人用の弁当箱

の人々に娯楽や文化を積極的に提供していました。俳諧や和歌の師を招いて座を開いたり、野舞台を設けて上方の浄瑠璃芝居をたびたび上演し、無料で人々に開放して観覧させていました。

このようなことから阿久根では舞台芝居や庭狂言などの芸能文化が広がり、「阿久根では芝居がやりにくい」と地方巡業の役者がこぼすほど人々の芝居を見る目が肥えていたといわれています。

——一族の蔵を守る河南家の子孫

「祖父の話によると、先祖代々の土蔵が2棟ありましたが、阿久根空襲で焼けて1棟だけ残りました。

その焼け残った土蔵から、市の郷土資料館に展示されている、西南の役の際に源兵衛に宛てて送られた『西郷隆盛の手紙』の他、『琉球塗りの弁当箱・酒器』『旧薩摩の国地図』『世界地図』『スペイン皿』などが見つかりました。

『世界地図』が見つかったときには、県の社会科の教科書の表紙を飾ったことを覚えています」

と話すのは、『藍氏河南氏家系図』にも記されている河南家子孫の河南隆一さん。

今回の取材時に、隆一さんが子どもころに使っていた一人用の弁当箱を見せていただきました。鮮やか

な漆の色が映え、円形の弁当箱や緻密な模様細工があるものもありました。弁当箱の底面には隆一さんの名前や父親である三樹夫さんの氏名が記されていました。

三月十日の思い出は、学校が午前中で終わると、弁当箱を片手に友だちと海岸へ行ったり、近くの公園に行ったものです。

現在、代々受け継いでいる蔵を少しずつ整理しているところですが、皆さまにお見せできるようなものが見つかったり、機会があれば公開するなどして、何かしらお役に立てればと思います」と話してくださいました。

まだ見たこともない、かつて阿久根が河南源兵衛とともに発展していた時の貴重な資料をいつか目にする機会がくるのではと思わずにはいられませんでした。

▲河南家関連資料が多数展示されている市立郷土資料館



▶当時、港町として栄えていた現在の倉津港

▼脇本海岸の砂浜を眺めながらウォーキングを楽しむ参加者



脇本地区の歴史と春を満喫

～第2回花と歴史のウォーク～

4月21日、脇本地区で「第2回花と歴史のウォーク」が開催されました。同実行委員会が主催で、320名が参加。前回のコースを変更し、脇本海岸を通して、岩船神社や林少佐慰霊碑、折口駅の花壇、中馬大蔵のお墓、新田が丘古墳群などを巡りました。実行委員長の石澤和美さんは「遠方の方だけでなく、地元の子どもや大人がたくさん参加してくれて嬉しい限り。これを機に地域の語り部となってくれば」と話してくださいました。

▼青色灯を受け取る隊員の東新金熊さん(右)



◀折多小学校で初めて発足した青パト隊

折多小校区の青パト隊 初出動!

4月16日、折多小学校区の子どもたちの登下校時の安全を見守る青パト隊の発足式が同校で行われ、同校PTA会長の高崎良二さんから隊員の東新金熊さんへ青色灯が手渡されました。折多小学校では初めて。

東新さんは「折多小学校区の子どもたちの安心安全、地域の防犯に役立てれば」と話してくださいました。

▼シロアリの巣から慎重に女王アリと王様アリを探す参加者



▲女王アリ(右)
王様アリ(左)

シロアリの被害調査・駆除

鹿児島県しろあり対策協会が奉仕作業

4月21日、鹿児島県しろあり対策協会(42社)が、ボランティアで市総合運動公園内樹木のシロアリ被害調査を行いました。毎年1回県内各地で行っているもので、今年で16回目。

また、大川島海水浴場では、カイコウズの木の根にできた直径1mほどの大きな巣(約80万匹が生息)を同協会が掘り出して解体し、駆除を行いました。「シロアリは、適切な予防と工事が大事。まずは、お気軽に協会に加入している業者にご相談ください」と参加された方が話してくださいました。

▼拍手を受けながら、堂々と式会場を退場する新1年生(大川小)



期待を胸に新しい学校生活がスタート

4月8日、市内の小学校8校(1校は新入生がなく行われず)、中学校4校で入学式が行われました。本年度は小学校で159名、中学校で195名の新1年生が期待を胸に入学しました。

大川小学校では1名が入学。名前を呼ばれると「ハイッ」と元気いっぱいにあいさつをする声が式会場に響き、一生懸命にふるまう姿がとても印象的でした。



黒之瀬戸に豪快なうず潮 見ごろを迎えた春の海

阿久根市と長島町を隔てる黒之瀬戸のうず巻く潮の光景は、「万葉集」にも詠われるほど有名です。

速い潮流と緩やかな潮流との境目にできる迫力のある大きなうず潮は、特に干満の差が大きい3月下旬から4月にかけて見ることができます。

大きなうず潮と黒之瀬戸大橋

「隼人の薩摩の瀬戸を
雲居なす遠くも我は今日見つるかも」
（長田王 万葉集第三巻）

「隼人の瀬戸の巖も
鮎走る吉野の滝になほしかずけり」
（大伴旅人 万葉集第六巻）

▼近畿地区阿久根会春季総会で親睦を深めた参加者



▶西平市長（後列中央）と歓談する参加者

まちの話題 みんなのアルバム



楽しい話題などをお知らせください。
総務課秘書広報係 ☎0996-73-1211（内線1214）

▼白やピンク色に咲きほこるランの花が来場者を楽しませる



着生らんの里 5月下旬まで開園予定

4月20日から弓木野区の「着生らんの里」が開園し、5月の大型連休中は、庭木や石燈籠などに着生したランの花を一目見ようと大勢の来場者が訪れていました。

同園では、着生ランだけでなく、フジやシャクナゲなど様々な花を楽しむことができます。今年は寒い時期が続く、例年より開花が5日ほど遅れたため、当初5月19日に閉園予定でしたが、5月26日まで延長することです。（入園料500円）

ふるさとへの熱い思い

～近畿地区阿久根会春季総会～

4月14日、大阪市で近畿地区阿久根会春季総会が開催されました。総会には100名を超える大勢の本市出身者のほか、西平市長をはじめ、市議会および商工関係者が出席し、阿久根の近況などを報告していました。

なお、現在、同会会員が高齢化等により減少傾向のため、近畿地区に本市出身でお知り合いの方がいらっしゃった場合は、同会に参加されるよう呼びかけてほしいとのことでした。



発足式で敬礼を行う女性消防団員（阿久根市役所）

阿久根市初の 女性消防団が発足

昭 和27年4月に阿久根市消防団が発足して60年。今年4月1日に、市では初の女性消防団が発足しました。

団員は8名で、高齢者宅や独居世帯などを訪問し、防火指導や救急訓練等を通して市民の安全・安心をサポートする活動を行います。

辞令を受けた同団員の牛之浜由美さんは、「以前から災害時に避難者の援護をする際、女性団員が必要であると考えており、今回、ようやくその夢が叶いました。これからの自分たちの活動を通して、市全体にどんどん女性消防団



辞令交付を受ける女性消防団員



4月21日に行われた消防訓練

員の活動の輪が広がってほしいなと思う」と話してくださいました。

また、女性消防団員は、4月21日に市役所南側駐車場で行われた阿久根市消防団新入団員（16名）の訓練活動に参加し、消防署員から消防団員としての心構えや規律訓練、消防器具の取り扱いなどの指導を熱心に受けていました。

なお、平成25年度の阿久根市消防団本部・分団長については、次のとおりです。（敬称略）

◇消防団本部

団長 新留 秀雄
副団長 中村 主税
副団長 川畑 行雄

◇分団長

中央 中園 修
三笠 山田 広
大川 池田 英人
鶴川内 児玉 秀則
赤瀬川 山崎 智宏
折多 津田 優隆
山下 若松 和幸
西目 古田 貴光

盛り土土砂

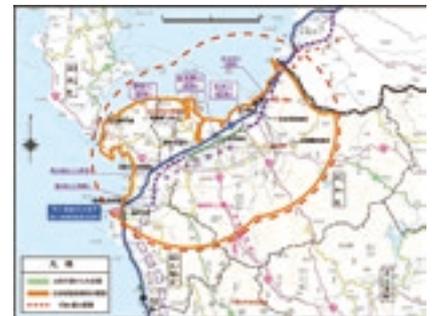
無償譲渡募集

鹿児島国道事務所

南九州西回り自動車道 出水阿久根道路建設工事



南九州西回り自動車道（陳之尾区）



▲土砂採取候補地の対象範囲
『出水IC(仮称)～野田IC(仮称)』
から約10キロの範囲内

鹿

児島国道事務所では、南九州西回り自動車道『出水阿久根道路』建設工事で不足が見込まれる盛り土用の土砂の無償での提供を募集しています。

これまで、道路建設の盛り土に必要な土砂は、関連工事からの建設発生土や他の公共事業からの発生土を有効利用していましたが、同区間の工事箇所は、平野部が多いため、盛り土でかさ上げる必要があり、国の試算で約20万立方メートル（大型ダンプ4万台分）不足する見通しとなりました。つきましては、工事の円滑な実施、建設発生土の有効利用を図るため、道路建設に適した盛り土用土砂の受け入れを次のとおり公募します。なお、詳細については、

鹿児島国道事務所のホームページをご覧ください。

◆申込期限

平成25年6月14日(金)まで

◆土砂の受入予定期間

平成25年9月から

平成27年3月までを予定

◆応募できる方の要件

- ・出水阿久根道路沿線で不要な土砂を処分したい方
- ・所有地の形状変更により土砂が発生される方

※土地の形状変更が伴う場合は、関係許可手続が完了あるいは近々手続が完了見込みであること。

・暴力団およびその関係者でない方

◆土砂採取候補地の対象範囲

出水IC(仮称)～野田IC(仮称)から約10キロの範囲内

※問い合わせ先

・国土交通省 九州地方整備局
鹿児島国道事務所 工務課

〒892-1081

鹿児島市浜町2番5号

☎ 099(216)3111

FAX 099(216)3864

<http://www.qsr.mlit.go.jp/kakoku/>



一年間、
よろしくお願ひします



平成25年度 区長紹介

区長会総会 (市民会館 第1会議室)

平成25年度『区長名簿』

※敬称略

区名	氏名	区名	氏名	区名	氏名
波留	垂 司	尾原	中野 茂	中屋敷	柏木 義昭
高松	大曲 勝明	米次	芝越 博美	的場	奥平 幸義
新町	山下 忠	田代中	永原 優	川畑中	花木 達矢
町	新塘 修平	田代下	山口 幸春	尻無	大田 岳文
浜	福田 健二	遠矢	清水 馨	脇本馬場	宇都 末男
上野	有田 健三	馬場	吉野 実	脇本浜	白濱 和利
大丸	竹之内 和満	尾崎	若松 知之	下村	大川内 良一
倉津	洲崎 勝利	弓木野	白肌 守	上原	跡上 休三
潟	川原 陸奥雄	牟田	冨田 茂	筒田	小田 法文
遠見ヶ岡	岩切 昌昭	永田上	釣井 英雄	桐野上	石原 透
寺山	川原 修一	永田下	鳥飼 公貴	桐野下	石原 岩雄
中村	黒崎 義久	折口東	田嶋 輝男	大淵川	園田 義美
浦	平 忍	大林	川畑 力雄	瀬之浦上	古賀 正男
牧内	牧内 哲郎	内田	寺脇 久	瀬之浦下	松崎 元治
東牧内	奥平 三男	大下	庵 重人	古里	大漣 安夫
段	小田 利雄	丸内	田中高 徳	鳩之浦東	寺下 富雄
大尾	木原 榮次	陳之尾	上野 三郎	鳩之浦西	松崎 義治
梣	田上 耕一	佐 瀧	猿楽 善次	深 田	萩野 継雄
羽田	今村 一郎	高之口	西田 己之助	黒之浜	福留 一誠
桑原城上	児玉 康彦	飛 松	岩崎 隆	大 谷	久保 勝輔
桑原城下	黒蕨 春喜	栢	栢 秀敏	黒之上	西村 幸弘
宮原	宮原 均	落	落 秀喜	大 漣	大漣 克義
横手	中野 正春	大川島	吉田 武誓	小 漣	田上 文雄
萇野	辺 麦行治	馬見塚	花園 徹郎	松ヶ根	石原 義信
長谷	高原 重一	牛之浜	牛之濱 時春	八 郷	竹原 幸佑
木佐木野	徳田 勇	仲仁田	的場 安信		

市民の安全確保のために 川内原発安全協定締結



川内原子力発電所に係る安全協定締結式（鹿児島県庁）



協定内容を確認する西平市長ら

平 成25年3月26日、川内原子力発電所に係る安全協定「いちき串木野市及び阿久根市の住民の安全確保に関する協定書」を締結しました。

市では、東日本大震災を教訓とした20キロ圏内を対象とする暫定計画や昨年末に公表された放射性物質の拡散予測の結果、さらには、川内原発からおおむね30キロ圏内としたUPZ（緊急防護措置計画範囲）の範囲に本市の区域のほぼすべてが含まれること等をそれぞれ協議・検討してきました。

その結果、まず何よりも市民の皆さまの安全安心の確保が図られるよう、速やかな情報伝達や異常時における現場への立入調査、措置の要請等についてそれらの体制整備が必要であると考え、県や九州電力をはじめ、各関係機関と協議を重ね、今回の協定締結となりました。

市では今回の協定締結を受けて、これまで以上に県や九州電力を含め、近隣市町、各関係機関との連携をより一層深めつつ、市民の皆さまの安全安心の確保に向けた様々な取組を進めていきます。

福祉施設7法人、10施設と協定締結

災害時における 福祉避難所の協定締結



福祉避難所協定締結式

【福祉避難所一覧】

番号	施設名
1	特別養護老人ホーム 桜ヶ丘荘
2	介護老人保健施設 グリーンフォレストみかさ
3	小規模多機能ホーム コミニティの杜
4	(盲)養護老人ホーム 蓮の実園
5	聖園老人ホーム
6	更生援護施設 あいわの里支援センター
7	あいわの里アネックスセンター
8	デイハウスふたば折多
9	デイハウスふたば脇本
10	グループホームふたば

5 月2日、市及び市内の福祉施設（7法人10施設）との間で、「災害時における福祉避難所に関する協定」を締結しました。

高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦、傷病者などといった災害時に自力で避難することが困難な在宅の災害時要援護者の方々の避難支援を目的とした協定で、今後、約200名の受入れができるようになります。

全国的に災害時要援護者の避難支援等の対策が重要な課題となっており、近年の集中豪雨や東日本大震災でも、災害時要援護者とされる多くの方々が犠牲となりました。

今回の協定は、市民の皆さまの安全安心な生活の確保につながるもので、これを機に、災害に強いまちづくりに向け、さらに取り組んでいきますので、今後とも市民の皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

また、本格的な災害期を前に、先に配布しました「阿久根市防災マップ（総合版）」を再度確認し、各地域や家庭での防災対策としてぜひご活用ください。

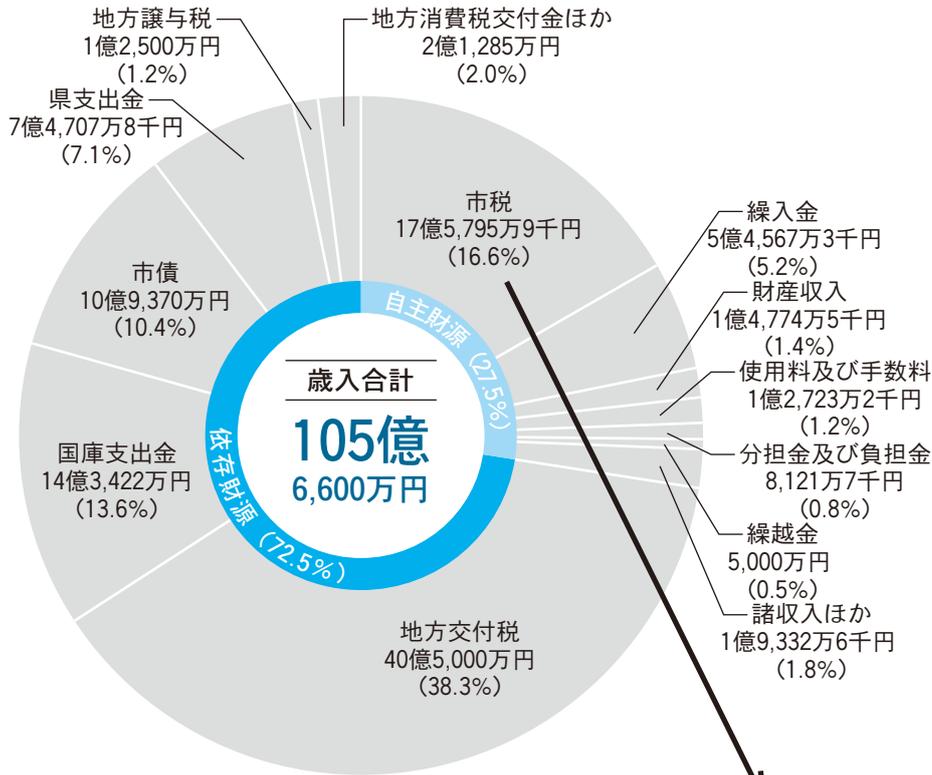
平成25年度の当初予算

一般会計 105億6,600万円 (対前年度比8.1%増)
 特別会計 70億8,883万円5千円 (対前年度比3.4%増)

平成25年第1回定例市議会で可決された、今年度の当初予算についてお知らせします。

※問い合わせ先 財政課 財政係 ☎0996-73-1211 (内線1221・1224)

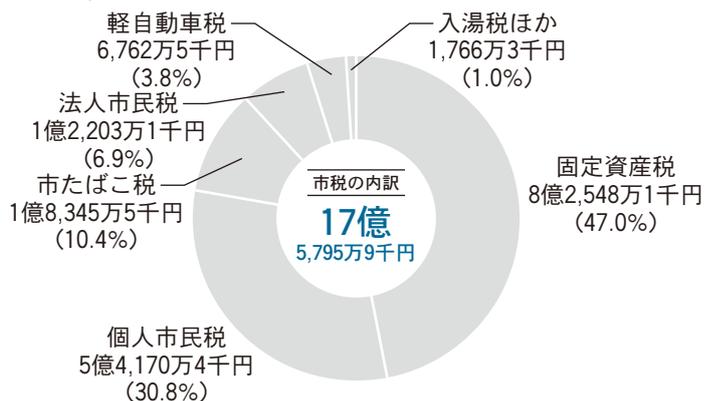
1 一般会計歳入予算



歳入については、地方交付税が大きな比率を占めています。前年度より1億4,500万円減で予算計上しています。

また、市民交流センター（仮称）の設計や市道改修などの経費に充てるための市債（借入金）が前年度より54.9%増、財源不足を補うための基金の繰入金（貯金の取崩し）が前年度より51.3%増となっています。

市の自主財源である市税の内訳は、右のグラフのとおりとなっており、固定資産税、個人市民税が大きな比率を占めています。

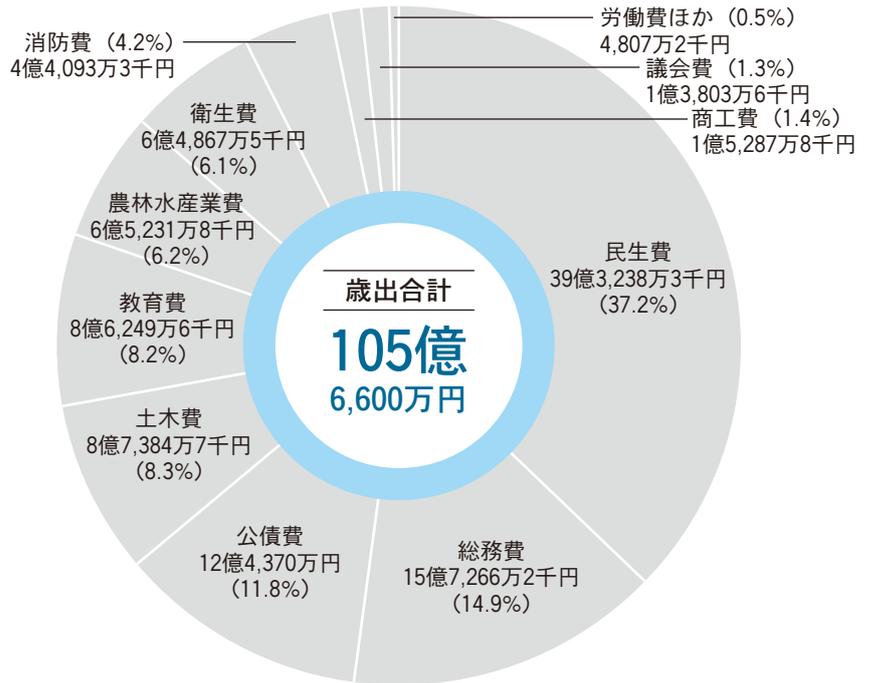


歳入についての財政用語

- 《歳入》 年度内におけるすべての収入のことであり、この収入をもって1年間に支出する事業などの費用をまかないます。
- 《市税》 皆さまから市に納めていただいた市民税や固定資産税などの税金のこと。
- 《繰入金》 特別会計から入ったお金や基金（貯金）から取り崩して歳入に充てたもの。
- 《地方交付税》 国が徴収した所得税、法人税、酒税などの中から市の財政的な需要に応じて国から交付されるお金のこと。
- 《国庫・県支出金》 使い道が限定されたお金で、国または県から補助、交付されるもの。
- 《市債》 市が公共事業などの大きな事業を行うために、国や金融機関等から借り入れたお金（借入金）のこと。

平成25年度の当初予算

2 一般会計歳出予算



歳出については、民生費が大きな比率を占めています。その中で特に心身障がい者の福祉費や後期高齢者医療広域連合の負担金、特別会計への繰出金、保育所運営の補助事業などの割合が大きくなっています。

また、土木費や教育費が前年度より増額となっています。これは市営寺山住宅建設事業や小学校校舎等修繕事業、体育施設補修事業などの経費が増となっているためです。消防費についても救助工作車を購入するため前年度より増額となっています。

歳出についての財政用語

- 《歳出》 支出。年度内に行う事業などに要するお金のこと。
- 《民生費》 高齢者や児童、身障者福祉などの社会福祉に使うお金のこと。
- 《総務費》 職員、嘱託職員等の給与や住民窓口、選挙費用、庁舎等の管理費などの一般的な事務に使うお金のこと。
- 《公債費》 道路や施設整備などの大規模な事業のために借り入れたお金の返済金のこと。
- 《土木費》 道路や河川、公営住宅の整備などに使うお金のこと。
- 《教育費》 学校の施設整備や運営、社会教育などに使うお金のこと。
- 《農林水産業費》 農林水産業の振興、農林道や漁港整備などに使うお金のこと。
- 《衛生費》 皆さまの健康づくりやゴミ処理などに使うお金のこと。
- 《消防費》 消防防災施設の整備や消防業務などに使うお金のこと。
- 《商工費》 商工業や観光振興などに使うお金のこと。

3 特別会計予算

平成25年度の各特別会計の当初予算は、次の表のとおりです。

特別会計名	当初予算額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	37億 313万6千円
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	3,888万8千円
簡易水道特別会計	4億 237万2千円
交通災害共済特別会計	387万6千円
介護保険特別会計（事業勘定）	26億2,746万2千円
介護保険特別会計（サービス事業勘定）	1,487万8千円
後期高齢者医療特別会計	2億9,822万3千円

なお、水道事業会計の当初予算における収益的支出と資本的支出の合計額は、4億2,796万6千円となっています。

4 平成25年度の予算編成方針に基づく主な事業

- (1) 共生・協働による地域コミュニティの活性化
- ・在宅福祉アドバイザー事業 1,086千円
 - ・乗合タクシー運行事業 4,411
 - ・要援護者訪問相談事業 2,095
 - ・緊急通報システム運営事業 2,042
 - ・地域子育て支援センター事業 2,010
 - ・スクールガードリーダー配置事業 746
 - ・広報用放送施設整備事業 6,100
 - ・防犯灯維持費助成事業 915
 - ・地域づくり活動支援事業 24,098
 - ・折多地区活性化施設建設事業 30,000
 - ・段ボールコンポスト普及実証事業 1,300
 - ・さわやかクラブ育成事業 2,503
 - ・山村留学実施事業 1,580
 - ・中山間地域等直接支払交付金 9,844
 - ・農地・水保全管理支払交付金 2,257
 - ・区合併支援事業 500
 - ・移住定住促進事業 2,900
 - ・定住促進対策木造住宅建築助成事業 13,500
 - ・循環型社会形成推進助成金(全区) 2,818
 - ・潟土地区画整理事業地区内定住促進補助事業 10,000
 - ・郷土芸能育成補助 130
 - ・未来をひらく「阿久根っ子」事業 2,820
- (2) 安心・安全のための生活環境基盤の整備
- ・未熟児養育医療費補助事業 8,268千円
 - ・特定不妊治療費助成事業 1,500
 - ・子ども医療費助成事業 48,000
 - ・出生祝い商品券支給事業 7,880
 - ・児童扶養手当支給事業 138,132
 - ・ひとり親家庭医療費助成事業 14,400
 - ・児童手当支給事業 316,400
 - ・保育所運営補助事業 436,858
 - ・後期高齢者人間ドック助成事業 1,776
 - ・高齢者はり・きょう施術料助成事業 2,220
 - ・がん対策事業 34,943
 - ・予防接種事業 31,791
 - ・夜間一次救急診療所運営事業 5,484
 - ・病院群輪番制病院事業 6,918
 - ・後期高齢者健診事業 3,513
 - ・インフルエンザ予防接種事業 12,077
 - ・感染症対策事業 3,854
 - ・障がい者に対する各種補助事業 704,751
 - ・長寿祝い金支給事業 4,855
 - ・生活保護費 396,715
 - ・交通安全施設整備事業 8,847
 - ・住宅・建築物耐震化支援事業 1,650



乗合タクシー運行事業



長寿祝い金支給事業



未来をひらく「阿久根っ子」事業



保育所運営補助事業



出生祝い商品券支給事業

平成25年度の当初予算 主な事業



栽培漁業後継者育成事業



青年就農給付金事業



番所丘公園管理棟新築工事等整備事業



スポーツ団体等支援事業



市民交流センター（仮称）建設関係事業

- ・がけ地近接等危険住宅移転事業 5,220千円
- ・市道中央線ほか舗装事業 82,000
- ・道路維持修繕事業 130,171
- ・農作物鳥獣被害防止施設整備事業 3,975
- ・有害鳥獣捕獲事業 19,610
- ・番所丘公園管理棟新築工事等整備事業 74,533
- ・消防救助工作車整備事業 115,181

(3) 本市の特性を生かした産業の振興

- ・青年就農給付金事業 3,750千円
- ・栽培漁業後継者育成事業 3,692
- ・イノシカ肉流通対策事業 5,292
- ・耕作放棄地解消対策事業 1,500
- ・連作障害対策土壌消毒事業 3,700
- ・ジャンボタニシ駆除対策事業 1,050
- ・水産物流通対策事業 31,000
- ・いかしば設置事業 550
- ・稚魚放流事業 2,835
- ・磯焼け対策事業 3,000
- ・健全な森林づくり事業 2,000
- ・森林整備地域活動支援事業 3,426
- ・竹林改良促進支援事業 3,000
- ・中小企業振興資金利子補給事業 11,681
- ・県・市中小企業振興資金保証料補助 5,772
- ・早掘たけのこ販売促進事業 636
- ・商談会出展補助事業 4,000
- ・産業祭補助 2,000
- ・新鮮おさかな祭り補助 1,000
- ・みどこい祭り補助 5,200

(4) やさしさのある豊かな文化を育むまちづくりの推進

- ・特別支援教育支援員配置事業 21,374千円
- ・集団宿泊学習事業 1,307
- ・パソコン整備事業 24,904
- ・要保護・準要保護特別支援教育児童生徒扶助事業 13,921
- ・総合体育館防水工事ほか体育施設等工事費 72,465
- ・スポーツ団体等支援事業 11,043
- ・中学校競技会等参加補助 700
- ・自主文化事業 3,351
- ・市民交流センター（仮称）建設関係事業 220,341
- ・北薩広域組合負担金（塵芥・し尿・リサイクル） 193,887
- ・小型合併処理浄化槽設置整備事業 40,156
- ・電動生ごみ処理器購入助成事業 300
- ・指定ごみ袋購入事業 9,295

働く女性の家主催 講座受講生募集中

※募集締切
5月27日(月)まで

【申込み・問い合わせ先】

◇働く女性の家

☎0996-73-3769

◇企画調整課 企画推進係

☎0996-73-1211(内線1231)

Fax0996-72-2029

メールアドレス kikaku@city.akune.kagoshima.jp

※フリーメールアドレスによる申込みは確認できない場合があります。

<定期講座>

楽しく元気に！ゆる体操 (10回)	ガーデニングと寄せ植え (6回)
第1・3水曜日 13:30～15:00	第3土曜日 10:00～12:00
開講日 6月19日(水)	開講日 6月22日(土)
期間 6～11月	期間 6～11月
定員 15名	定員 20名
*ストレスや疲労でコリ固まった体をゆるめ、心も体もリラックス。笑い合いながら行える楽しい体操です。	*水やり、肥料、植物のカラーコーディネートや配置のポイントを学び、季節の植物を楽しみませんか？

主に18歳以上で、市内在住または在勤の女性であれば受講できます。

◇受講料無料

ただし、材料費・資料代は実費負担。

◇託児所があります。

満2歳～未就学児に限る。

実用ボールペン字講座 (10回)	陶芸教室 (6回)	体操三井島システム (10回)
第2・4火曜日 19:00～21:00	第4木曜日 19:00～21:00	第1・3火曜日 19:00～21:00
開講日 6月11日(火)	開講日 6月27日(木)	開講日 6月18日(火)
期間 6～11月	期間 6～11月	期間 6～11月
定員 15名	定員 15名	定員 15名
*履歴書やお礼状など、暮らしの中で役立つボールペン字が身につきます。	*土のぬくもりを感じる自分だけの作品を作ってみませんか？ *場所はわらべ工房です。	*鹿児島大学 三井島智子名誉教授が発案した54の動きで硬くなった身体をほぐし、体幹を鍛えましょう！

<短期講座>

夏休み親子ふれあい講座 ～ピザを焼こう～	季節を楽しむ和菓子づくり (2回)	おうちで簡単パンづくり (2回)
8月3日(土) 10:00～13:00	7月10日、8月7日(水) 19:00～21:00	7月3・17日(水) 10:00～13:00
定員:小学生と大人のペア 10組	定員 16名	定員 15名
*親子でピザづくりにチャレンジ！ピザづくりを通して楽しい夏の思い出をつくりませんか？	*創作和菓子で季節を感じる素敵なひとときをすごしませんか？今回は夏の和菓子を作ります。	*基礎から楽しむパンづくり。調理終了後、ティータイムがあります。

申込書

受講講座名	
氏名 (年齢)	() 歳
住所	阿久根市 () 区
連絡先(自宅・携帯)	
職業の有無	有・無 ※市外在住の場合勤務先 ()
※託児希望の場合 子どもの氏名 年齢 性別	() 歳 男・女

北薩広域行政事務組合だより 平成25年度当初予算

北薩広域行政事務組合議会の平成25年第1回定例会において、平成25年度の当初予算が議決されましたので、その概要について、お知らせします。

平成25年度の当初予算は、平成24年度の当初予算に比べて2千809万7千円（2.6%）減となり、10億5千268万7千円になりました。

歳入（収入）の主なものは、各市町からの負担金、鉄、アルミの不用品売却収入等及び使用料（じんかい処理場使用料など）です。

歳出（支出）の主なものは、じんかい（ごみ）処理、リサイクル処理、し尿処理をするための経費である衛生費、組合の借金返済に充てられる公債費、介護保険の認定審査業務の経費である民生費、圏域（2市1町）の振興整備の事業推進に使われる振興整備事業費、議会費及び総務費です。

予算の執行にあたりましては、適正かつ効率的な財政計画を立てて、組合の健全運営を図ることとしています。

【ホームページアドレス】

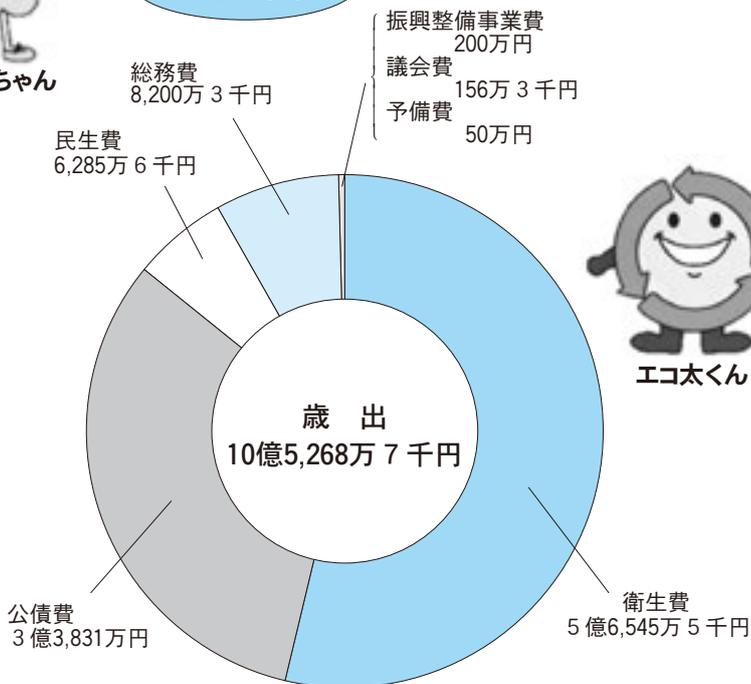
<http://www.ab.auone-net.jp/~hokusatu/>

平成25年度当初予算 10億5,268万7千円

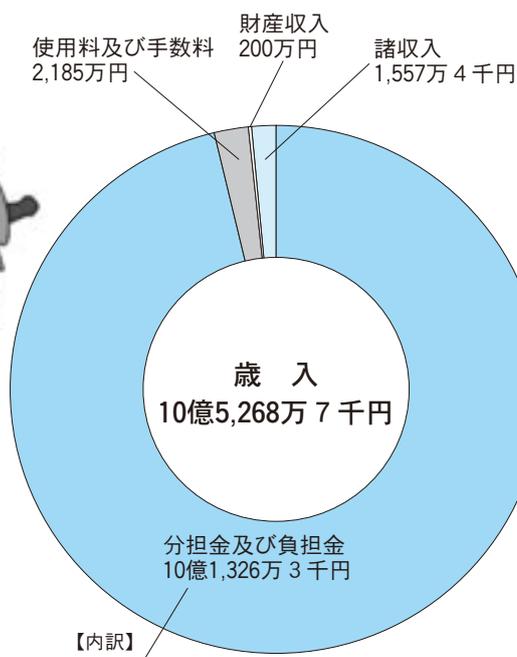


リサ子ちゃん

歳出



歳入



エコ太くん

住民1人あたりに使われる金額 11,737円
(平成25年3月末人口で算定) 人口 89,689人

【内訳】

阿久根市負担金	2億1,709万8千円
出水市負担金	4億6,331万4千円
長島町負担金	1億1,982万4千円
地方交付税(注)	2億1,302万7千円

(注) 地方交付税：起債償還に充当される国からの財源措置分

【住民1人あたりに使われる金額の内訳】

総務費	介護保険事業費	じんかい処理費	し尿処理費	リサイクル処理費	公債費	その他
914円	700円	3,761円	1,686円	858円	3,772円	46円
					返済	

リフレッシュ！健康体操 参加者募集

「健診の前に運動して
やせたい」
「一人じゃ運動を続け
られない」
「筋トレやストレッチで
効果的に運動したい」
そんな方にオススメの
運動教室です

運動を みんなでしたら 続くかも



対象者	阿久根市に住所のある方で運動のできる方
主な内容	全身ストレッチ、筋力トレーニング、体操
参加費	無料
時間	午前10時～午前11時
場所	働く女性の家3階 トレーニング室
持ってくる物	飲料水、室内用シューズ、タオル（汗ふき用）、 バスタオル（仰向けや座位で使用）

日程

6月13日(木)	7月25日(木)
6月20日(木)	8月1日(木)
6月27日(木)	8月8日(木)
7月4日(木)	8月22日(木)
7月18日(木)	8月29日(木)

申込・問い合わせ先 健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1211（内線1461）

まちの健康相談室

血圧測定 体脂肪率測定も あります



「何だか眠れない日が続いている」
「血糖値や血圧が気になる」
「食事について聞きたい」
「歯ぐきが赤く腫れたり、口臭が気になる」

あなたの健康、家族の健康について、保健師（こころや身体の健康全般）、管理栄養士（食事について）、歯科衛生士（お口の健康について）が相談をお受けします。

どなたでもご利用いただけますので、お気軽にご相談ください。

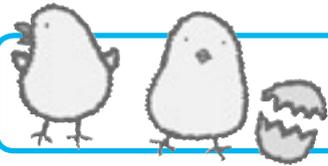
日程

5月21日(火)	11月19日(火)
6月25日(火)	12月17日(火)
7月16日(火)	1月21日(火)
8月20日(火)	2月25日(火)
9月17日(火)	3月18日(火)
10月22日(火)	

対象者	阿久根市に住所のある方
時間	午前9時30分～午前11時
場所	阿久根市保健センター
持ってくる物	健康手帳、お薬手帳、健診結果表、糖尿病手帳 など、相談されるときに必要なもの

問い合わせ先 健康増進課 保健予防係

☎0996-73-1211（内線1461）



健康コーナー

Medical health



今月の情報提供は『たばこ・アルコール』です

阿久根市では「あくね元気プラン」を策定し、領域ごとに重点目標をかかげています。
一人ひとりが健康に関心を持ち、健康づくりの輪を広げましょう！

☆分煙・禁煙に取り組もう！

たばこの煙には200種類以上の有害物質があり、そのうち40種類以上が発がん物質、発がん促進物質とされています。喫煙者が吸う煙（主流煙）よりも、火のついた方から出る煙（副流煙）に、より多くの有害物質が含まれています。健康のために禁煙を心がけましょう。

また、受動喫煙を防止するよう、多くの人が集まる場所や施設では禁煙・分煙化を推進しましょう。

☆適度な飲酒を心がけよう

お酒を飲むときは「節度ある飲酒」を実践しましょう。通常のアアルコールの代謝能力を有する人は、「節度ある飲酒」として、1日平均純アルコールで約20g程度としています。図を参考にしてみてください。



日本酒(15度)
1合(180ml)
純アルコール量22g



焼酎(35度)
ぐい飲み2杯弱(80ml)
純アルコール量22g



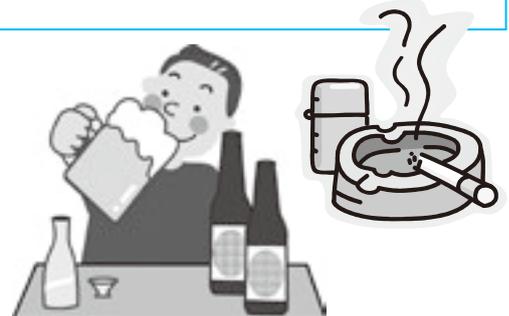
ビール(5度)
中ビン1本(500ml)
純アルコール量20g



ウイスキー(43度)
ダブル1杯(60ml)
純アルコール量20g



ワイン(12度)
グラス2杯弱(200ml)
純アルコール量20g



20・30歳代の乳がん検診（超音波検診）

乳がん検診を次のとおり実施します。スタッフ全員が女性の博愛会検診事業部に委託しています。時間指定（完全予約制）のため、待ち時間が短く、子育て支援センターによる託児もあります。

希望される方は、博愛会検診事業部までお申し込みください。

申込方法

電話にて、住所（アパート名やお部屋番号まで）、氏名、生年月日をお知らせください。

申込先 博愛会検診事業部（鹿児島市）

☎099-224-1821



乳がん検診を受けたいのですが。



対象者

20歳～39歳の女性
※平成26年3月31日現在の年齢

期 日

平成25年7月30日(火)
午前8時30分～午後5時までの指定された時間（約20分）

定 員

60名
※定員を超えた場合、昨年度未受診の方を優先します。

場 所

阿久根市保健センター

自己負担

2,000円

申込期間

5月20日(月)～5月24日(金)
午前9時～午後5時

脇本・大川島海水浴場の 管理人・監視員募集

（公財）阿久根市美しい海のまちづくり公社では、脇本・大川島海水浴場の管理人・監視員を募集します。

◇募集資格 18歳以上で泳げる方
◇募集人員 若干名

◇申込期限 6月14日(金)まで
◇申込・問い合わせ先

（公財）阿久根市美しい海のまちづくり公社
☎0996（72）1755

ジャンボタニシ駆除薬剤 購入の補助制度

ジャンボタニシによる稲の食害を防ぐため、駆除に必要な薬剤購入への補助制度があります。補助対象者は市内の農業者で、補助額は補助対象経費の2分の1以内の金額を交付します。

なお、『椿油粕』は薬剤としての使用は禁止されていますので、取り扱いにご注意ください。

※問い合わせ先 農政課 農政管理係

☎0996（73）1211
（内線1133・1137）

秋 小ギク苗を販売します

◇販売日時 6月14日(金)

午前9時～正午

◇場所 所 農村環境改善センター

◇単 価 1本20円

予約注文は行っていません。当日直接お越しください。

また、苗が無くなり次第、終了させ

木 造住宅の耐震診断・耐震改修 工事に対する補助制度

市では、阿久根市耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に建築（着工）された木造住宅の耐震診断・耐震改修工事に対して、補助金を交付します。詳しくは、市のホームページや都市建設課建築係までお問い合わせください。

※問い合わせ先 都市建設課 建築係
☎0996（73）1211
（内線1122）

寄 附金控除の対象が拡大

これまで対象だった①、②の寄附金に加えて、今回から③が新たに住民税の寄附金控除の対象となりました。

- ① 地方公共団体に対する寄附金
- ② 日本赤十字社鹿児島支部・鹿児島県共同募金に対する寄附金
- ③ 県・阿久根市が条例で指定する、県内に主たる事務所を有する公益社団法人・公益財団法人・学校法人・社会福祉法人・認定NPO法人等に対する寄附金（平成24年1月1日以降支出分から対象）

なお、控除額は（寄附金（上限：総所得金額の30%）－2千円）×10%で、申告には寄付先の法人が発行する「寄附金受領証明書」が必要です。具体的

な法人等の名称は県のホームページでご確認されるか、税務課課税係でお問い合わせください。

※問い合わせ先 税務課 課税係

☎0996（73）1211
（内線1443）

手 話奉仕員養成講座 （入門コース）

市では、手話ボランティアを養成する手話奉仕員基礎講座を開催します。なお、受講料は無料です。

◇実施日 7月2日(火)から毎週火曜
（25回開催）

◇時間 午後7時～午後9時

◇場所 市民会館会議室

◇申込期限 6月20日(木)

◇開講式 7月2日(火)

※申込・問い合わせ先

生きがい対策課 福祉係

☎0996（73）1211
（内線1416・1417）

障 がい者委託訓練生の募集

鹿児島県障害者職業能力開発校では、身体に障がいをお持ちの方で、早期の就職や復職を目指す方を対象に、無料でパソコンを利用した講座を行います。

◇内 容 パソコンを利用した訓練

※ワークショップ、表計算、インターネット

トなど（薩摩川内市）

◇訓練期間 平成25年7月～9月

◇募集締切 6月3日(月)まで

◇願書提出先 最寄りのハローワーク

◇提出書類 入校願書、障がいを証明する手帳等の写し、写真1枚

※申込・問い合わせ先

鹿児島県障害者職業能力開発校
☎0996（44）2206

行 政に対するご相談は 行政相談員へ

日々の暮らしの中で、国の行政機関等への疑問や要望および相談ことはありませんか。そのようなときは、総務省の「行政相談員」をご利用ください。

また、次のとおり行政相談所が開設されます。相談は無料で秘密は固く守られますので、ぜひご利用ください。

◇日時 5月23日(木)

午後1時30分～午後4時

◇場所 市民会館 第6会議室



阿久根市の行政相談委員
濱崎いづみさん
☎72-0242

特 設人権相談を実施します

人権尊重思想の普及高揚のために、人権擁護委員が「特設人権相談」を実施します。

家庭内の問題、子ども、女性、高齢者及び障がい者などの人権問題で困りの方は、相談は無料ですので、この機会にご相談ください。秘密は固く守られます。なお、本市では次の方々が



今月は 何があるかな

・生きがい対策課 福祉係
☎0996(73)1211
(内線1416)

・鹿児島県庁 社会福祉課
☎099(286)2840

◆慰霊巡拝地 旧ソ連、ニューギニア、フィリピン、硫黄島など

◆参加資格 巡拝を行う地域における戦没者の遺族で健康な方

※問い合わせ先
鹿児島県庁 社会福祉課
☎099(286)2840

戦没者海外慰霊巡拝の参加者募集

厚生労働省による戦没者海外慰霊巡拝が次のとおり計画されています。なお、巡拝にかかる所要額の約3分の1の助成があります。

◆慰霊巡拝地 旧ソ連、ニューギニア、フィリピン、硫黄島など

◆参加資格 巡拝を行う地域における戦没者の遺族で健康な方

※問い合わせ先 鹿児島県庁 社会福祉課
☎099(286)2840

◆場所 市民会館 第1会議室

◆日時 6月3日(月)
午前10時〜午後3時

▽大石啓元 ▽奥平勝美
▽前田和子 ▽岩森多津子

歯の衛生週間行事

「歯の衛生週間行事」として、小・中学校児童生徒による図画・ポスター展などを開催します。

◆小・中学校児童生徒の図画・ポスター展
6月1日(土)〜6月10日(月)
阿久根市立図書館

◆歯科健診及び無料相談・図画・ポスター展優秀者表彰式
6月8日(土) 午後2時〜午後4時
プラッセだいわ出水店(出水市)

※問い合わせ先 出水郡歯科医師会
公衆衛生担当(児島歯科医院内)
☎0996(86)1266

金 属端子がないタイプの住基カードをお持ちの方へ

住民基本台帳カードの有効期限は発行日から10年間です。カードの再交付申請は、有効期限の3か月前から可能です。

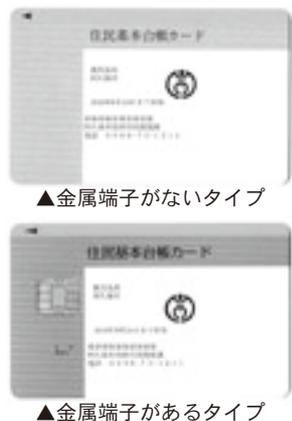
ただし、非接触型(カード券面に金属端子がないタイプ)の住民基本台帳カードをお持ちの方は、再交付申請ができる期間にかかわらず、カードの有効期限内に限り、申請により無料でコンビ型(カード券面に金属端子があるタイプ)のカードに切り替えることができます。

お手持ちのカードに記載された有効期限をご確認の上、市民環境課住民年金係までお問い合わせください。

地籍調査により設置した地籍の保全

市では国土調査法に基づき、個人の公共の財産を守るため、土地などの筆界基準点、地籍図根三角点および市街地公共基準点の標識を管理しています。工事などの際には、標識の保護に細心の注意を払っていただくとともに、標識移転が必要な場合は、その行為の1ヶ月前までに届出が必要となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

※問い合わせ先
農政課 地籍調整係
☎0996(73)1211
(内線1134)



※問い合わせ先
市民環境課 住民年金係
☎0996(73)1211
(内線1421・1422)



スポーツの力で日本を元気に!

チャレンジデー 2013

200万人のスポーツイベント 全国一斉開催

5月29日(水) 午前0時↔午後9時

【参加報告】 ☎0996-72-1051(生涯学習課)
☎0996-73-1211(市役所代表)

※問い合わせ先 生涯学習課 スポーツ係
☎0996-72-1052

有料広告

小型船舶免許 更新・失効講習

開催日: 6月12日(水)

① 14:00~ 阿久根市民会館(更新・失効)

② 18:30~ 川内文化ホール(更新のみ)

更新: ¥9,000 失効: ¥15,000 写真は当日撮影

◎操縦免許証 ◎認印 △変更有りは住民票

入枝海事事務所
TEL(099)281-7753



写真が語る 阿久根の 昔 写真館



脇本小学校 2 年生の水泳教室（脇本海水浴場）

脇本小学校 2 年生の水泳教室

提供者：井上 悦子さん（嶋之浦東区）

撮影日：昭和36年 7 月ごろ

この写真は、提供者の井上悦子さんが、脇本小学校に教師として赴任していた昭和36年7月ごろ、同校2年生の水泳教室の際に撮られたものです。

当時、学校にはプールがなかったため、夏休み前の7月になると、子どもたちは下村海岸の松林まで行って着替え、そのまま海に飛び込んでいたそうです。

「このころの下村海岸の松林は、折口海岸までつながっていて、それは見事なものでした」と井上さんがこの写真を手に、当時を懐かしみながら話してくださいました。

昔の阿久根の写真を募集しています！

総務課 秘書広報係

☎0996-73-1211（内線1214）

図書館へ行こう！

市立図書館

☎0996-72-0607

開館時間

午前9時～午後7時

『本屋大賞特集コーナー』を設置！

「全国書店員が選んだいちばん売りたい本2013年本屋大賞」に『海賊とよばれた男』が全国数百店舗の書店員さんに選ばれました。図書館では、これを記念して本屋大賞コーナーを設置しています。ぜひ人気作品の数々をお楽しみください。



本屋大賞コーナー

▼本屋大賞に選ばれた『海賊とよばれた男』



新刊案内

・『百年桜』 藤原 緋沙子（著）



真実を知るために、恋しい人に会うために、人は運命の川を渡る。5人の男女の切ない人生模様と、新たな一步を隅田川の渡しに託して綴る人情時代小説5編を収録。

・『ガソリン生活』 伊坂 幸太郎（著）



デミオの持ち主・望月家は、母兄姉弟の4人家族（ただし一番大人なのは弟）。ある日、兄の良夫が、元女優とパパラッチの追走事故に巻き込まれ…。車が語り手の家族小説。

・『正義のセ』 阿川 佐和子（著）



子供の頃から正義感が強かった凜々子は、念願の検事になり意欲に燃えるものの苦戦の連続。周囲に支えられながらひとつずつ難関に挑むが、ついにある大失態をおかして…。

・『せんせいといっしょ』マリアンクシマノラブ（作）



市川 里美（絵）

「先生はわたし。あなたは生徒。ここに来たら、あなたはわたしの子どもなの」象の先生と動物の子どもたちとの、幼稚園での1日を描いた絵本。

サークル紹介

『阿久根ソフトボールスポーツ少年団』



小学生として正しい礼儀を身につけ、病気やけがをしにくい体力を養うことを第一の目標に、高学年も低学年も一緒にソフトボールを楽しんでいます。練習を重ねて試合に勝つことで、スポーツの楽しさを味わい、チームや自分の成長を確かめることが次の目標です。昨年度は初めて全国大会に出場することができました。本年度は新しい仲間が加わり、気持ちも新たにスタートしました。現在、団員は20名で女子もいます。気さくな仲間と白球を追いかけしてみませんか。興味のある方は気軽にご連絡ください。

【活動日時】 毎週水・金曜日放課後と土曜日午後

【活動場所】 阿久根小学校グラウンド

【連絡先】 監督 倉田 ☎090-7479-0022

Fresh Smile



ただ今青春！
倉津 圭史さん (18)

- ◇趣味は何ですか・・・
スポーツ（卓球、サッカー）
- ◇性格は・・・
明るくて元気、マイペース
- ◇理想のタイプ・・・
一緒にいて落ち着く人
- ◇今一番興味のあること
いろんなことにチャレンジすること
- ◇阿久根についてひと言
「阿久根人」はあったかいばかりです
- ◇将来の夢は・・・
お客様に愛されるSSスタッフ（GSのカリスタンドの職員）になること

有料広告

TEL 0996-73-0355
0120-355-380

**男性・女性を問わず
「笑顔と愛」をお届けします**

パーマ・カラー・カットできます

※遠方へも出張いたします。お気軽にご相談ください。

移動美容室 YUKI TEL 0996-73-0355
0120-355-380

有料広告

ながしま まりん
弁護士 永嶋 真倫 (鹿児島県弁護士会所属)

よねだ せいご
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

■ 出水法律事務所 ■

住所：出水市昭和町3-24
電話：0996-79-3535

相談時間 平日（月曜日～金曜日）
午前9時30分～午後5時まで ※土日・祝日はお休みですが、平日にご都合がつかない場合にはご相談ください。

法律的なアドバイスが必要なこんな時・・・

- ・相続や遺言について聞きたい
- ・離婚をしたい
- ・借金のことで相談したい
- ・経営が苦しい
- ・会社・個人事業の顧問になってほしい
- ・会社と従業員の問題で相談したい
- ・その他、幅広い分野を取り扱っています。皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。

初回の相談料は1時間まで無料です

